

平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年4月28日

上場会社名 内外トランスライン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9384 URL <http://www.ntl-naigai.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 常多 晃  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 三根 英樹 (TEL) 06-6260-4800  
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日~平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	5,189	1.8	362	34.8	389	49.0	377	127.8
28年12月期第1四半期	5,097	△8.1	269	△33.9	261	△35.6	165	△32.3

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 391百万円(—%) 28年12月期第1四半期 △26百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	38.94	—
28年12月期第1四半期	17.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第1四半期	9,707	7,102	68.7
28年12月期	9,393	6,856	68.6

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 6,670百万円 28年12月期 6,442百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日~平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,400	3.9	680	17.6	700	37.4	500	41.9	51.56
通期	21,500	7.6	1,500	14.6	1,500	12.5	1,100	150.8	113.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期1Q	10,698,000株	28年12月期	10,698,000株
② 期末自己株式数	29年12月期1Q	1,000,988株	28年12月期	1,000,988株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期1Q	9,697,012株	28年12月期1Q	9,697,070株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年1月1日～平成29年3月31日)におけるわが国経済は、政府による経済政策等により景気は緩やかな回復傾向が継続したものの、米国新政権の政策動向やEU諸国の今後の政治動向など世界経済の不確実性の高まりもあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

一方、当社業績に大きな影響があるわが国の貿易については、輸出、輸入とも対前年比増加傾向にあり、特に中国、アジア向けの輸出が持ち直しを見せております。

このような状況の下、当社グループは、新たに策定した第3次中期経営計画(平成29年1月～平成31年12月)の基本方針に基づき、国際総合フレイトフォワードラーとしてさらなる成長を目指す取組みを強化してまいりました。

当社グループの実績につきましては、単体では、主軸の輸出混載輸送の取扱量、売上高ともわずかに減少したものの、仕入原価が低下したことにより減収増益となり、また、連結子会社においては、平成28年11月より営業を開始した倉庫事業を営む内外銀山ロジスティクス株式会社の売上、利益が寄与したこと及びフライングフィッシュ株式会社の収益構造改善により増収増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は5,189百万円(前年同四半期比1.8%増)、営業利益は362百万円(同34.8%増)、経常利益は389百万円(同49.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は377百万円(同127.8%増)と、売上高、利益とも前年同四半期を上回りました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ① 日本

日本における国際貨物輸送事業につきましては、混載貨物輸出を主力としております。当第1四半期連結累計期間における売上高は、単体の輸出混載輸送及びフルコンテナ輸送においていずれも前年同四半期比微減となったものの、グループ会社のフライングフィッシュ株式会社が前年同四半期を大きく上回り増収となり、また、セグメント利益(営業利益)においても同様に増益となりました。

この結果、日本セグメントにおける売上高は、3,465百万円と前年同四半期と比べ7百万円(0.2%増)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は221百万円と前年同四半期と比べ66百万円増加(43.2%増)いたしました。

#### ② 海外

当社グループはアジア地域及び米国に連結子会社10社を有しており、これらの子会社の売上は日本からの貨物の取扱が中心となります。当第1四半期連結累計期間における海外売上高は、内外銀山ロジスティクス株式会社の売上寄与等により増収となり、また、セグメント利益(営業利益)においても同様に増益となりました。

この結果、海外セグメントにおける売上高は、1,723百万円と前年同四半期と比べ84百万円(5.1%増)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は147百万円と前年同四半期と比べ26百万円増加(22.3%増)いたしました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は9,707百万円(前連結会計年度末比314百万円増加)となりました。増加の主な理由は、投資有価証券の売却等による現金及び預金の増加222百万円によるものであります。

負債は2,605百万円(同68百万円増加)となりました。増加の主な理由は、賞与引当金の増加101百万円等によるものであります。

また、純資産は7,102百万円(同246百万円増加)となりました。これは主に、利益剰余金の増加232百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(平成29年12月期)の業績につきましては、平成29年2月10日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想を変更しておりません。

今後の見通しにつきましては、業績予想に関し、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,496,637	4,719,366
受取手形及び売掛金	1,670,696	1,701,736
その他	458,810	504,297
貸倒引当金	△11,020	△9,164
流動資産合計	6,615,124	6,916,235
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,370,363	1,404,553
その他(純額)	538,779	532,741
有形固定資産合計	1,909,143	1,937,294
無形固定資産		
のれん	141,710	133,811
その他	61,722	55,425
無形固定資産合計	203,432	189,236
投資その他の資産		
その他	982,180	972,045
貸倒引当金	△316,171	△306,829
投資その他の資産合計	666,009	665,216
固定資産合計	2,778,585	2,791,747
資産合計	9,393,710	9,707,983

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	985,360	1,061,153
短期借入金	23,940	10,440
未払法人税等	247,641	167,318
賞与引当金	12,223	113,648
その他	370,344	337,512
流動負債合計	1,639,510	1,690,073
固定負債		
長期借入金	500,000	500,000
退職給付に係る負債	243,342	255,834
その他	154,823	159,905
固定負債合計	898,165	915,740
負債合計	2,537,675	2,605,814
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	243,937	243,937
資本剰余金	233,937	233,937
利益剰余金	6,819,221	7,051,330
自己株式	△1,020,526	△1,020,526
株主資本合計	6,276,569	6,508,678
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,770	28,461
為替換算調整勘定	142,583	136,376
退職給付に係る調整累計額	△2,735	△2,634
その他の包括利益累計額合計	165,618	162,203
非支配株主持分	413,846	431,286
純資産合計	6,856,034	7,102,168
負債純資産合計	9,393,710	9,707,983

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	5,097,650	5,189,569
売上原価	3,703,010	3,726,656
売上総利益	1,394,639	1,462,912
販売費及び一般管理費	1,125,430	1,100,044
営業利益	269,208	362,868
営業外収益		
受取利息	6,605	5,199
為替差益	—	14,286
不動産賃貸料	6,125	7,185
その他	8,445	3,726
営業外収益合計	21,176	30,397
営業外費用		
支払利息	1,524	553
不動産賃貸費用	1,209	1,207
為替差損	11,635	—
支払手数料	13,891	2,119
その他	956	147
営業外費用合計	29,218	4,027
経常利益	261,166	389,238
特別利益		
固定資産売却益	197	74
投資有価証券売却益	—	102,259
特別利益合計	197	102,333
特別損失		
固定資産除売却損	482	107
特別損失合計	482	107
税金等調整前四半期純利益	260,881	491,463
法人税、住民税及び事業税	125,581	128,180
法人税等調整額	△30,702	△20,576
法人税等合計	94,878	107,604
四半期純利益	166,002	383,859
非支配株主に帰属する四半期純利益	283	6,295
親会社株主に帰属する四半期純利益	165,718	377,563

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	166,002	383,859
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,164	2,691
為替換算調整勘定	△171,729	4,937
退職給付に係る調整額	△18	100
その他の包括利益合計	△192,912	7,729
四半期包括利益	△26,910	391,589
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△14,109	374,149
非支配株主に係る四半期包括利益	△12,800	17,440

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,458,126	1,639,523	5,097,650	—	5,097,650
セグメント間の内部売上 高又は振替高	81,686	174,144	255,831	△255,831	—
計	3,539,813	1,813,668	5,353,481	△255,831	5,097,650
セグメント利益	154,534	120,992	275,527	△6,318	269,208

(注) 1. セグメント利益の調整額△6,318千円には、のれん償却額△6,315千円及びその他調整額△2千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,465,969	1,723,599	5,189,569	—	5,189,569
セグメント間の内部売上 高又は振替高	80,741	188,156	268,898	△268,898	—
計	3,546,711	1,911,756	5,458,467	△268,898	5,189,569
セグメント利益	221,269	147,920	369,190	△6,322	362,868

(注) 1. セグメント利益の調整額△6,322千円には、のれん償却額△6,315千円及びその他調整額△6千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。